

8001

# 光市医師会報

平成 10 年 2 月号

No. 304



樹木と石

光市医師会

平成9年度 光市医師会臨時総会

日 時：平成10年1月27日(火) 午後6時30分～ 場 所：ホテル松原屋

出席者：28名 委任状提出者30名

(議事)

- (1) 第1号議案 光市医師会次期役員選出の件
- (2) 第2号議案 山口県医師会次期代議員及び予備代議員選出の件
- (3) 第3号議案 山口県医師国保組合次期代議員選出の件

- 1) 開会のことば 前田副会長
- 2) 会 長 挨拶 近藤会長
- 3) 議 長 挨拶 廣田議長

総会成立宣言

- 議事録署名委員指名 2名
- 選挙管理人指名 1名
- 選挙立合人指名 2名
- 会 長 1名 (選挙)
- 副 会 長 1名 (選挙)
- 議 長 1名 (選挙)
- 副 議 長 1名 (選挙)
- 理 事 7名 (選挙)
- 監 事 2名 (選挙)
- 裁定委員 5名 (新会長一任)
- 山口県医師会代議員 2名 (新会長・新副会長)
- 山口県予備代議員 2名 (新会長一任)
- 山口県医師国保代議員 1名 (新会長)

- 4) 閉会のことば 前田副会長



## 選挙結果—会長・副会長再選

会長 近藤 龍一

副会長 前田 昇一

## 〔議事経過〕

前田副会長；

只今から、平成9年度光市医師会臨時総会をおこないたいと思います。会に先立ちまして、近藤会長のご挨拶をお願い致します。

近藤会長；

大変お寒い中をお集まりいただきまして、誠に有難うございました。今年度は選挙の年でございますので、先日ご案内致しましたように、第1号議案から第3号議案まで上程しております。どうぞ宜敷くご審議の程、お願い申し上げます。

前田副会長；

それでは、先日おくばり致しました式次第にのっとりまして、1号議案から3号議案まで慎重に審議をお願いしたいと思います。議長の廣田先生、副議長の田中先生、進行を宜敷くお願い致します。

廣田議長；

只今、出席27名、委任状29名、あと1人見えていませんが、定款の第33条の条件を満足致しましたので、これから臨時総会の議事にはいります。その前に議事録署名委員を竹中(昭)先生と河内山(清)先生にお願い致します。のちほど書類ができましたら、廻わします。それでは選挙管理人を富恵(哲)先生にお願いしたいと思います。それから選挙立合人を藤村先生と佃先生にお願い致します。

まず最初に会長さんの選挙にはいりたい

と思います。申し遅れましたが、同性の方が沢山おられますので、かならずどちらかわかるように、はっきり書いて下さい。あとで計算するのが面倒になりますので、当人が確定できるように書いていただきたいと思います。

廣田議長；

開票で、近藤先生が18、前田先生が10で会長は近藤先生に決まりました。

廣田議長；

つづいて、副会長の投票をはじめたいと思います。

廣田議長；

前田先生が25、梅田先生が3で、前田先生に決まりました。

廣田議長；

つづいて、議長の投票にはいります。

廣田議長；

廣田20、富恵(哲)先生が3、竹中(昭)先生が1、梅田先生が2、田中先生が1、無効1で廣田に決まりました。

廣田議長；

つづいて、副議長の投票に移ります。

廣田議長；

副議長は田中先生18、竹中(昭)先生4、富恵(哲)先生3、中村(国)先生1、梅田先生2で、田中先生に決まりました。

廣田議長；

つづいて、理事の投票に移りますが、7名を連記していただきたいと思います。間



違ったのを入れますと全部無効になってしまいますから、誤りのないように7名連記して下さい。お書きになる時、近藤先生、前田先生、廣田、それから田中先生をお書きにならないようにして下さい。

廣田議長；

理事の投票の結果を申し上げます。梅田先生26、赤崎先生26、松村先生25、吉村先生24、河村（康）先生23、光武先生22、藤原先生18、以上7名が当選いたしました。佃先生の10が次点でございます。

廣田議長；

つづいて監事の方を2名連記していただきます。監事の方を2名書いていただくなかで、梅田先生、赤崎先生、吉村先生、河村（康）先生、光武先生、松村先生、藤原先生それと前の近藤先生、前田先生、廣田、田中先生この方を書かないようにお願いいたします。

廣田議長； 監事は田村先生が14票、竹中（昭）先生が12票、次点の丸岩（巖）先生が7票でございます。ただこれは私の方のミスなのですが、竹中（昭）先生は山口県の裁定委員になっておられ、市の役員にはなれない状態だそうございまして、次点の丸岩（巖）先生を繰り上げる事にしたいと思います。こちらの不手際で竹中先生にも皆



様にも、ご迷惑をおかけした事をお詫び致します。

廣田議長； すべての結果として、会長は近藤先生、副会長は前田先生、議長廣田、副議長田中先生、理事が梅田先生、赤崎先生、松村先生、吉村先生、河村（康）先生、光武先生、藤原先生の7名、それから監事は田村先生、繰り上げて丸岩（巖）先生にお願い致します。どうもお疲れさまでございました。以上をもって役員を選挙を終わります。ご苦労さまでした。＝全員拍手＝

それから、山口県の医師会代議員、予備代議員、医師国保組合代議員とか、市の裁定委員とかは、これは今迄の通例によりまして、会長さんが指名されるようになっておりますが、それで宜敷いでしょうか。＝全員拍手にて賛同＝ それではお願い致します。近藤会長；

それでは何時もの事でございますが、定款では県医師会の代議員、予備代議員は選挙で選ぶという事になっておりますが、慣例で代議員は会長と副会長がそれぞれつとめるという事になっております。それから予備代議員でございますが、今迄梅田先生、吉村先生をお願いしておりましたが、今回は梅田先生と松村先生をお願い致したいと思っております。＝全員拍手にて賛同＝ どう

も有難うございました。それから医師国保の代議員については、これも選挙で選ぶという事になっております。これは1名でございますので、私がやっておりますので、引きつづきご承認いただきたいと思いますが、よろしゅうございましょうか。＝全員拍手にて賛同＝ それではそのようにさせていただきます。

それからもう一つ、光市医師会の裁定委員でございますけれども、只今1名ほど欠員になっております。それから只今、丸岩(巖)先生に裁定委員をやってもらっているのですが、監事の方え移られましたので、2名欠員という事で、はなはだ勝手でございますが、現在は中村琢美先生、中村国雄先生、富恵哲先生が裁定委員ですが、それであと2名の欠員のところに福本寿雄先生と河内山清先生に是非おはいりいただきたいと思いますが、ご承認いただけますでしょうか。＝全員拍手にて賛同＝ それではそのようにさせていただきます。どうも有難うございました。

前田副会長；

それではお疲れでございました。以上をもちまして臨時総会を閉会といたします。



## 1 月度定例理事会

日時：1月14日(水) 午後7時～

場所：光オリエンタルホテル

出席者：近藤、前田、梅田、松村、光武、  
河村、赤崎、藤原、吉村

議題；

- 1) 新南陽病院新築について (近藤会長)  
理事会として特に異議もなく、同意
- 2) 寄付の申込みについて (近藤会長)  
山口県医師会産業医研修会・山口県  
産業衛生学会 (1月25日－光市民  
ホール) に6万円寄付
- 3) 臨時総会について (近藤会長)  
議題・日時・場所等の確認
- 4) 平成9年4月－12月の会計報告  
(前田副会長)  
的確に処理がなされており、了承  
一般会計の運転資金として、100万円銀  
行より借り入れたい旨、会計より申し出  
があり、理事会了承
- 5) 入会申し込みの件  
丸岩昌文先生 ) 入会理事会承認  
富恵博先生 )
- 6) その他  
④ 2月学術講演会の件 (赤崎理事)  
周東病院に講師を依頼



## 新 入 会 員

丸 岩 昌 文

光中央病院



昭和50年に、福岡県久留米市内の高校入学のために、光市を離れ、早くも23年が経ちました。久しぶりに光に帰り、虹ヶ浜、室積の海岸や、峨眉山の美しさに触れ、懐かしい日々が次々に思い出されました。この度、光中央病院にて、丸岩 巖、河内山 正両先生の下で、1月より勤務することとなりました。私は、昭和59年に、久留米大学医学部を卒業後、同校の第一病理学教室にて、神代正道教授の下で、外科病理学、実験病理学を学びました。その後、縁あって、ボストンのマサチューセッツ総合病院に留学する機会を得ました。初めは、アメリカ東海岸独特の早い英語について行けず、大変苦勞しましたが、他の国の人々と出会い、色々な経験が出来、一生の思い出となりました。日本に帰国後は、久留米大学第一外科学教室に入局し、掛川暉夫教授のもとで、一般外科、特に消化器外科を中心に研修させて頂きました。第一外科入局中は、北は北海道から、南は宮崎日南で勤務しました。同じ日本国内でも異なる風土、文化があるものです。再び久留米に帰ってからは、久留米大学高度救命救急センターに派遣されました。肉体的

## プロフィール

出身地 光市  
 出身校 久留米大学  
 職 歴 久留米大学第一外科  
           同 第一病理  
           マサチューセッツ総合病院  
           県立日南病院  
           八女公立病院  
           久留米大学高度救命救急センター  
           日高病院

にも精神的にも大変な日々でしたが、血液浄化法や脳死問題など、救急医療の最前線を経験することが出来ました。その後、久留米大学を退職し、大腸肛門病センター日高病院にて、大腸内視鏡、肛門疾患の研修をさせて頂きました。世の中には、痔で悩んでいらっしゃる患者さんが結構いらっしゃるものです。

まだまだ未熟で、勉強することが多くありますが、少しでも地元光の地域医療に貢献出来る様に頑張りたいと思います。宜しく御指導お願い致します。



## 新 入 会 員

富 恵 博

富恵外科



本年1月光医師会に入会させていただくことになりました。

私は中学時代までを光市、この後、高校は広島、浪人は京都、大学は兵庫で過ごしました。大学時代はラグビー部でございました。何とか医者になり、一度は花の東京で過ごそうかと考え日本赤十字社医療センターに入りました。日赤での研修はなかなか楽しく、初めて人間を縫ったのが夜明けのオカマのおでこでありました。初めて全麻をかけたのが、日本語も英語もしゃべれないロシア人で術前の回診で真っ青になりました。一時、日赤のICUに住んでいたベトちゃんドクちゃんとも遊びました。あっという間に2年が過ぎ、昭和63年に山口大学第1外科入局いたしました。大学では腫瘍班に所属し、乳腺、消化器等の主として癌の治療、研究に従事しておりました。乳腺は即時乳房再建術と申しまして、乳癌でおっばいをとった後、お腹の脂肪、筋肉で同時におっばいをつくるものもやっておりましたが、よく患者さんから「話とちがうじゃないの。」文句を言われておりました。実験は私の上司が考え出した、世界初オリジナルの

## プロフィール

昭和61年

兵庫医科大学卒業

昭和61年5月～昭和63年4月

日本赤十字社医療センター外科研修

昭和63年4月～平成6年7月

山口大学第一外科

平成6年8月～平成9年12月

岡病院（下関市）勤務

“電撃化学療法”について研究しておりました。夜な夜な、ネズミに高電圧をかけ、腫瘍細胞への抗癌剤の取り込みを観察しておりました。大学は後にしてからは下関市小月にあります、岡病院に勤務いたしました。交通外傷、農薬中毒、毒きのこ、マムシ咬傷などで貴重な経験をさせていただきました。大学卒業以来、ほとんど運動らしい運動をせず、また長年の釣り生活で腰痛持ちとなってしまった私ですが、ここ数年の走り込みで腰痛もなくなり、スタミナは大学時代を凌駕するほどになりました。昨年は同居の老人（この老人も時々走っておるのですが、）とともにクラブチームのラグビーの試合にでる機会がありました。年寄りには負けんと勇んで出場しましたが、老人の方が、なかなかのタックルを決め、以来、私はへたくそと言われております。

さて、診療のほうはといえば、患者さんの「風邪ぐらいは診て貰ったどうか。ひどくなったら他の医者にいこう。」という善意に支えられて細々とやっております。今後、気迫のこもった医療をすべく、精進していきたいと思っております。何卒、御指導の程宜しくお願い申し上げます。

## 〈会員広場〉

## 一通の手紙

横山 宏

1月5日、今年はじめの仕事を終え、医局の自分の机に戻ると一通の手紙が置いてあった。手紙の表書きのところには医療法人 安岡病院と書いてあったがいっこうに心当たりがない。不安げに開封してみるとカードがでてきた。何のカードかなとよくみてみるとなんとテレホンカードではないか。どうしてテレホンカードが僕に？と疑問におもいつつ封筒のなかをみるとメモ用紙がはいっていた。これを読むとこのテレホンカードの送り主は齊藤正樹先生であることがわかった。先生は下関医師会の広報担当理事をなさっており、多分その関係で光市医師会報（平成9年12月号）に載った僕のボーリング大会優勝記を読みテレホンカードを送ってくれたようだ。下関医師会では昭和45年頃よりボーリングの月例会を月2回おこなっており現在までえんえんと続いているという。齊藤先生は平成9年1月の下関医師会ボーリング月例会で299という準パーフェクトを達成されたその記念にテレホンカードを作られた。

この記録を作られたときの先生の年齢は67歳であった。また先生は最近一般の部のボーリング大会で245のハイゲームと4ゲーム840というハイスコアで優勝されている。

この先生の頑張りは、私にとっていろいろなことにたいし「もう年だから若いもんには負けてもしょうがない。」という言い訳

を許さないことになります。70歳、80歳になっても優勝をめざして頑張ってください。

尚メモ用紙には僕の優勝を祝うメッセージと共に三師会の皆様が下関医師会のボーリング月例会に是非出席して欲しいこと。そして出来れば光市三師会の皆様とボーリングの交流マッチを行いたいということが書かれていました。希望される方は横山までご連絡ください。

追伸：実は正直なところ齊藤先生の年齢を何故かどうしてか87歳と思いこんでいました。それで先生のこの年齢（87歳）を題材にし老人問題にすこしふれてみたいと思って原稿を書いていたところ67歳であることに気づき急遽先生のご紹介とご希望を皆様にお知らせする原稿に変更しました。自分の目の悪さ、おっちょこちょいぶりにあきれはてています。



（齊藤先生の準パーフェクト達成）  
テレホンカード



## 第48回山口県産業衛生学会 山口県医師会産業医研修会

と き 平成10年1月25日(日)  
9:45～16:00

ところ 光市民ホール

主 催 山口県産業医会 山口県医師会  
後 援 山口労働基準局 光市医師会  
協 賛 山口県労働基準協会連合会

第48回山口県産業衛生学会長  
新日鉄光製鉄所診療所長 及川和郎



演 題	講 師	座 長
開 会 一般講演		
1 退職後の健康状態と在職中の健康診断結果との関連	三井化学(株)岩国大竹工場 衛生管理室 ○土肥誠太郎 横尾真由美	山口県産業医会 副会長 土肥誠太郎 先生
2 製紙業における交代勤務と健診結果の関連についての検討	日本製紙(株)岩国工場 診療所 ○井上 正岩 南 泰枝 政木小恵子	
3 当所における糖尿病教室の現状(第2報)	日新製鋼周南製鋼所 診療所 ○島ノ江 文 磯部直美 宮本 泰男	
特別講演Ⅰ 内蔵脂肪型肥満の病態と成因及び治療	市立伊丹病院内科部長 徳永勝人 先生	新日鉄光製鉄所 診療所長 及川和郎 先生
特別講演Ⅱ 健康診断を活用したメンタルヘルス活動の実践	富士ゼロックス(株) 産業医 河野慶三先生	山口県医師会産業 医部会副会長 宮本泰男 先生
特別講演Ⅲ 生涯保健の中での職域保健 一職域保健に 発想の転換を—	岡山大学医学部教授 青山英康 先生	山口県医師会 副会長 藤井康宏 先生
閉 会		

## 平成9年度 光市児童生徒の心臓検診

結果報告書 (A方式11年目) 第15報

光市医師会学校医部会

## 集団心臓検診実施方法

光市内	小学1年生	432名
	中学1年生	582名
	他の学年で校医が必要と認めた者	13名
	計	1,027名
[ 一次検診(無料) アンケート調査 ]		[ 二次検診(有料) 心工コー図 ]
校医の聴打診	心電図(12誘導)	胸部X-P等
1,027名	32名 (3.1%)	11名 (1.1%)
		要管理

## 平成9年度 心臓検診結果

学 校 名	人 数	正 常	要観察	要精密	結 果		
					管理不要	要観察	要管理
牛 島 小	0	0	0	0	0	0	
室 積 小	78	73	0	5	4	0	1
光 井 小	65	62	0	3	3	0	0
島 田 小	40	38	0	2	2	0	0
浅 江 小	108	106	0	2	2	0	0
上 島 田 小	19	19	0	0	0	0	0
三 井 小	36	33	0	3	1	0	2
周 防 小	18	18	0	0	0	0	0
附 属 小	69	69	0	0	0	0	0
計	433	418	0	15	12	0	3
%	100%	96.5%		3.5%	2.8%		0.7%
室 積 中	113	107	1	5	1	0	4
光 井 中	71	69	1	1	1	0	0
島 田 中	154	148	0	6	3	0	3
浅 江 中	138	133	0	5	4	0	1
附 属 中	118	118	0	0	0	0	0
計	594	575	2	17	9	0	8
%	100%	96.8%	0.3%	2.9%	1.5%		1.3%
小中学生計	1,027	933	2	32	21	0	11
%	100%	96.7%	0.2%	3.1%	2.1%		1.1%

※ 小、中学生の要管理者は夫々3名(0.7%)、8名(1.3%)でほぼ同率であった。

## 平成9年度 心臓検診要管理者の病名

病 名	小学生	中学生	計
心室中隔欠損術後+心室性期外収縮	1	0	1
心室性期外収縮	1	3	4
心筋症の疑	1	0	1
ファロー四徴症術後	0	1	1
不完全右脚ブロック	0	1	1
計	3	5	8

※ 要管理者8名の内半数の4名は心室性期外収縮である。

※ 手術後の者2名であった。

## 平成9年度現在 要管理者全員の病名

病 名	小学生	中学生	計
心室中隔欠損症	1	0	1
肺動脈狭窄	1	0	1
心房中隔欠損術後	2	1	3
心室中隔欠損術後	1	2	3
ファロー四徴症術後	0	1	1
心臓病術後・総肺静脈灌流異常	1	0	1
心室性期外収縮	5	6	11
W. P. W症候群	2	0	2
房室ブロック(第I度、第II度)	1	2	3
三心房心	1	0	1
心筋症の疑	1	0	1
V4の陰性T波	2	0	2
左室肥大の疑	1	0	1
不完全右脚ブロック	0	1	1
計	19	13	32

※ 要管理者32名中11名(34%)は心室性期外収縮であった。

## 平成9年度現在 要管理者全員の管理区分

管理区分	小学生	中学生	計
3-E(禁)	3	1	4
3-E(可)	16	12	28
計	19	13	32

※ 要管理者の殆どが(88%)、3-E(可)である。

※ 3-E(禁)の4名の内3名は術後である。

(福本先生作成の資料より抜粋)

## 平成9年度 徳山環境保健所保健事業連絡協議会

日時 平成10年1月29日(木) 13:30~15:00 場所 徳山総合庁舎 会議室

## 会議次第

- 1 開 会
- 2 徳山環境保健所長あいさつ
- 3 委員紹介
- 4 役員選出
- 5 会長あいさつ
- 6 議 事
  - (1) 老人保健事業の実施状況について  
平成8年度の実施状況及び  
平成9年度の実施状況について
  - (2) 平成9年度保健サービス評価事業  
について
  - (3) その他

## 老人保健事業をめぐる状況について

平成10年度の国の予算では、健康診査のうち各がん検診、がん検診の通知、健康教育のうちがんに係る重点健康教育等が国の負担(補助)金から一般財源化される予定であり、今後、各市町の実施方法が、(個別検診か集団検診か、検診ごとの通知か総合的の通知か程度の差異しかなく)一律に近かったものから、独自性が高まり、取り組みが多様化し、住民サービスにより大きな市町村格差が生まれることが予想される。

(光市医師会より 吉村出席)

(徳山環境保健所作成の資料より抜粋)

## 心電図研究会 (第115回)

光市：下松医師会合同

日時：1月9日(金) 午後7時30分~

場所：光商工会館

出席者：11名(光市-9名)

講師：下松医師会一河野隆任先生

症例

- 1) 37才、♂、(主訴) 安静時呼吸困難を伴う動悸(診断) WPW症候群
- 2) 15才、♂、(主訴) 意識障害(診断) 毒物中毒による心室細動
- 3) 48才、♂、(主訴) 呼吸困難(診断) 下壁梗塞

## ⅢⅢ あとがき ⅢⅢ

2月はオリンピック一色に包まれました。長野の白銀の上での速さの戦い、雄大な飛行、華麗な舞いなど多くの感動を与えました。

今冬はインフルエンザも話題が多かったようです。海外では新しいインフルエンザが発生したり、国内ではインフルエンザに起因すると考える不幸な転帰をとった例もあったと報道されております。周南地域でも猛威をふるいました。予防接種がまた、取り沙汰されるようになるかもしれません。

(吉村)

発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	近藤 龍一
編集者	広報担当
印刷所	光市光井一丁目15番20号 中村印刷株式会社